

第56回栃木県・福島県スキー技術選手権大会 (兼全日本及び北関東大会選考会)

- | | |
|---------------|---|
| 1. 主 催 | 栃木県スキー連盟・福島県スキー連盟 |
| 2. 期 日 | 2019年1月19日(土)～20日(日) |
| 3. 会 場 | だいくらスキー場 ☎ 0241-64-2121 |
| 4. 本 部 | リゾートイン台鞍 ☎ 0241-64-2011 |
| 5. 大会会長 | 江連隆夫 |
| 6. 大会副会長 | 斎藤伸幸、後藤伸一、出口 澄、大塚康宏 |
| 7. 大会委員長 | 渡辺陽一 |
| 8. 大会副委員長 | 小林英夫 |
| 9. 大会役員 | 新井和夫、篠原 浩、分田久貴、剣持孝信、塩澤伸一
鈴木 滋、荒井 始、肥塚 靖、塚越保之、松本 忍 |
| 10. 組織委員長 | 小林英夫 |
| 11. 組織委員 | 高松守一、 |
| 12. 技術代表 | 新井和夫 |
| 13. アシスタント TD | 芳野哲也 |
| 14. 競技委員長 | 齋藤貴次 |
| 15. ジュリー | 新井和夫、芳野哲也、齋藤貴次、高野正基 |
| 16. 計算主任 | 分田久貴 |
| 17. 計算係員 | 齊藤 剛 |
| 18. 審判員 | 高野正基、児山将之、神山健樹、川口 悟、戸塚智子、後藤知昭、矢野隆司 |
| 19. スタート審判 | SAJ スキー技術員 |
| 20. 記録員 | 荒井 始、松本 忍 |
| 21. 報道係長 | 剣持孝信 |
| 22. 現地総務 | 荒井 始 |
| 23. 参加資格 | 県内外を問わず今年度SAJ会員登録済みの者で、SAJスキー1級程度以上の技術者であり、傷害保険に加入済みの者。(高校生以下の者は保護者の同意が必要。また、所属する学校長の許可を得ること。) |
| 24. 申し込み | 2018年12月25日までに定められた申込用紙により県連事務局必着のこと。
(申し込み用紙はホームページ及び所属団体事務局にあります。なお、申し込み者氏名に必ずフリガナを記入すること。また、所属団体からの申し込みは、監督・コーチ名を明記すること。) |
| 25. 参加料 | 6,000円(高校生以下4,000円)(申し込みと同時に納入のこと) |
| 26. 競技内容 | 全日本スキー技術選手権大会競技規則に準ずるほか、大会開催要項による。 |
| 27. 日程 | |

1日目 1月19日(土)	開会式 競 技	8:15～ 8:30 9:30～
2日目 1月20日(日)	競 技 閉会式	9:30～ 15:00～

- | | |
|----------|--|
| 28. 大会受付 | 選手の受付はベースロジック2Fにおいて1月18日(金)午後3時から4時
大会当日は午前7時45分から8時10分までの間に行う。
(役員は19日午前7時10分までに集合) |
| 29. ドロウ | 事前にコンピューターによるドロウを行います。 |
| 30. 選手会 | 1月19日 開会式終了後 |
| 31. 開催要項 | |
- (採点方法) 2班編成で5審3採の合計得点とし公開とする。
- (順位決定) 総合成績の順位は、全種目の合計得点により決定する。
- (表彰) (1) 男子総合成績8位まで賞状及び3位までメダルを授与する。
(2) 女子総合成績6位まで賞状及び3位までメダルを授与する。
※栃木県・福島県共同開催での表彰等は決定され次第ホームページで公開する。
- (大会派遣) 全日本及び北関東スキー技術選手権大会要項に準じ以下の者とする。
- (1) 栃木県スキー連盟所属選手
(2) 全日本スキー技術選手権大会の本県出場選手は、本大会及び北関東スキー技術選手権大会の結果を中心に男女それぞれ選考する。
(3) 北関東スキー技術選手権大会の出場選手は、男女30名を派遣する。
但し、男女比は年度により変動できるものとする。

なお、同点の場合、本大会成績上位者を優先とする。さらに同点の場合は、順位合計の上位の者を優先とする。

(費用については個人負担とする)

(4) (2)及び(3)の大会出場選手は、SAJ 1級以上を有し、満18才以上の者とする。

32. 競技種目

◆ 1日目 (4種目)

① 大まわり	急斜面 ナチュラル	フリー
② 小まわり	急斜面 ナチュラル	フリー
③ 小まわり	急斜面 ナチュラル 規制	フリー
④ 総合滑降	中急斜面 ナチュラル 規制	フリー

◆ 2日目 (2種目)

① 総合滑降	中急斜面 ナチュラル	フリー
② 小まわり	急斜面 不整地	フリー

※小回り・規制は、リズム変化を2回以上行う。

※総合滑走・規制は、小回り用のスキーを使用する。

(ただし1本のスキーですべての種目を行う選手はその限りではない。)

※天候、コース状況等、特別な事情で種目・コースの変更があることを承知のこと。

なお、変更のある場合は、選手会または公式掲示板及び場内放送で通知する。

※参加選手のウェア、使用するスキー台数の規制について

大会予選から決勝まで使用出来るスキー台数は計2台まで、レーシングスーツ(ワンピース・ツーピース)の使用は認めない。

※参加者は、ヘルメットを着用すること。